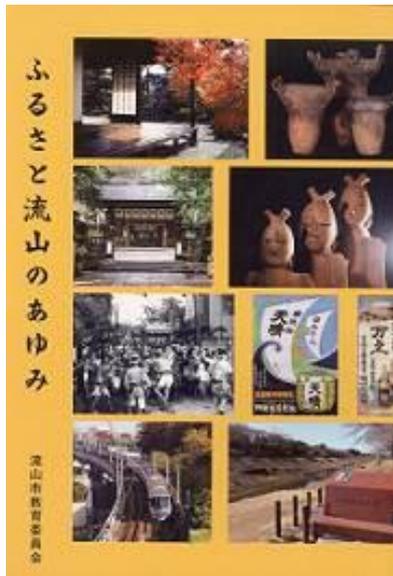


# 流山市立博物館 年報

NO. 37 平成26年度



## 目 次

1	平成 26 年度の博物館運営	1
	■事業の概要	
	●主要実施事業	
	■統計資料	
	●予算・決算	
	●月別入館者数	
	●館外事業参加者数	
	●博物館利用者数	
	■出版活動	
	●出版物	
	●図書販売実績	
	■施設管理	
	●第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	6
	■第 8 回千葉県北西部地区文化財巡回展 「文化の絆～モノとヒトの出会い～」	
	■企画展「流山のみりん」	
	■企画展「流山の地名を歩く」	
	■巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山 ～海運へのターニング ポイント～」	
3	教育普及事業	10
	■企画展関連事業	
	●千葉県北西部地区文化財巡回展 「文化の絆～モノとヒトの出会い～」関連事業	
	●企画展「流山の地名を歩く」関連事業	
	●巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」関連事業	
	■博物館「知の講座」 ～ロシア極東・サハリンの先史遺跡研究から見た日本の先史文化～	
	■大人の講座	
	■博物館子ども教室	
	●出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2014」	
	■博物館蔵出し講座	
	■博物館実務実習生の受入れ	
	■講師派遣	
	■職場体験学習	
4	調査研究事業	17
	●企画展「流山のみりん」に関する調査研究	
	●企画展「流山の地名」に関する調査研究	
	●巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」に関する調査研究	
	●企画展「(仮称)三輪野山遺跡群」に関する調査研究	
	●建造物に関する調査研究	
5	市史編さん事業	18
	■流山市史編さん審議会	
	■流山市史編集委員	

■ 事業		
● 古文書の解読		
● 市史講座「古文書講座」		
6 収集保管事業	_____	21
■ 新収蔵資料		
■ 二次資料		
■ 資料の館外貸出し		
■ 資料の閲覧・撮影・転載許可		
7 文化財保護・活用事業	_____	25
■ 流山市文化財審議会		
■ 指定文化財		
● 流山市内の指定文化財数		
● 千葉県指定文化財一覧		
● 流山市指定有形文化財一覧		
● 流山市指定無形文化財一覧		
● 流山市指定民俗文化財一覧		
● 流山市指定記念物一覧		
● 国登録有形文化財		
■ 文化財保護推進事業		
● 文化財調査事業		
● 文化財管理事業		
● 指定文化財支援事業		
8 埋蔵文化財保護推進事業	_____	30
9 埋蔵文化財発掘調査事業	_____	31
10 発掘調査の整理・報告書刊行事業	_____	32
■ 整理・報告書刊行事業		
■ 受託発掘調査報告書刊行事業		
■ 出土資料保存処理・分析		
11 流山市立博物館のあらまし	_____	33
■ 設置の目的		
■ 沿革		
■ 施設概要		
■ 設備概要		
■ 平成 26 年度博物館組織		
● 職員		
● 臨時職員		
■ 平成 26 年度実施事業一覧		
12 関連施設の利用状況	_____	42
■ 一茶双樹記念館利用状況		
■ 杜のアトリエ黎明利用状況		
■ 指定管理者による関連施設自主事業一覧		
13 交通のご案内	_____	48

# 1 平成26年度の博物館運営

## ■事業の概要

展示公開事業では、「千葉県北西部地区文化財巡回展」、「流山のみりん」、「流山の地名を歩く」、「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を10回、5年目となる「夏休み体験スペシャル」を2回、大人の講座を3回実施した。また、博物館講座「知の講座」全2回を開催し、先端研究の成果を市民に紹介することができた。

本年度新事業として、収蔵資料を使った博物館「蔵出し講座」を実施し好評を得た。

博物館実習においては実習生を2名、中学生の職場体験学習は2校から5名を受け入れた。一方、講師派遣件数は9件である。

市史編さん事業では、古文書の解説、『ふるさと流山のあゆみ』の執筆・編集、刊行を行った。また、市史編さん審議会を開催するとともに、市史講座「古文書講座」全4回を実施した。

文化財保護事業については、有形文化財2件を市指定し、有形文化財2件が国登録となった。また、市内の文化財説明看板3基を建替え2基を設置した。

更に、国登録有形文化財サイン2基を設置した。

発掘調査は10件、発掘調査報告書3冊を刊行した。

## ●主要実施事業

期日	内 容	期日	内 容
4月 1日	企画展「第8回千葉県北西部地区文化財巡回展 文化の絆～モノとヒトとの出会い～」(～5/18)	10月 12日	市史講座「古文書講座」(第3回)
4月 12日	子ども教室(アンギン織を体験してみよう)	10月 12日	「知の講座」(第2回)
5月 6日	子ども教室(子どもの日スペシャル・勾玉をつくってみよう)	10月 19日	子ども教室(万華鏡を作ってみよう)
6月 1日	セントラルパークフェスタ2014参加(勾玉づくり・土器を持ってみよう)	10月 26日	市史講座「古文書講座」(第4回)
6月 7日	子ども教室(茶道教室)	11月 9日	博物館蔵出し講座(第2回)
6月 5日・12日	大人の講座「クテ打ち組紐を体験しよう」(全2回)	11月 12日・19日・26日	大人の講座「アンギン織を体験しよう」(全3回)
7月 6日	博物館蔵出し講座(第1回)	11月 16日	子ども教室(勾玉をつくってみよう)
7月 19日	企画展(～9/23)「流山のみりん」	11月 26日	第1回市史編さん審議会
7月 21日	子ども教室(夏休みスペシャル1 貝アクセサリを作ってみよう)	12月 6日	子ども教室(木の実工作)
8月 1日	子ども教室(夏休みスペシャル2 勾玉を作ってみよう)	12月 20日	巡回企画展(～2/15)「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」
8月 20日	博物館実習生受入(～8/28)	1月 17日	子ども教室(正月遊びを体験くたこ作り教室・親子凧あげ大会・お正月遊びコーナー)
8月 24日	「知の講座」(第1回)	1月 31日	第2回市史編さん審議会
9月 12日	市史講座「古文書講座」(第1回)	2月 21日	子ども教室(ひな人形をつくってみよう)
9月 20日	子ども教室(アンギン織を体験しよう)	3月 12日	大人の講座「勾玉づくり」
9月 28日	市史講座「古文書講座」(第2回)	3月 14日	子ども教室(ミニチュアはにわをつくってみよう)
10月 4日	企画展(～12/7)「流山の地名を歩く」	3月 29日	博物館蔵出し講座(第3回)

## ■統計資料

### ●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
10・05・07・01・02 図書・博物館施設管理事業	20,999,580	10・05・11・01・02 文化財保護推進事業	3,530,000
	20,677,743		2,919,771
10・05・07・01・03 図書・博物館事務管理事業	5,424,000	10・05・11・01・53 文化財看板設置及び立替事業	551,000
	4,908,770		536,760
10・05・08・01・07 博物館活動事業	2,507,000	10・05・11・02・04 埋蔵文化財発掘調査事業	32,568,792
	2,279,929		31,928,509
10・05・08・01・08 一茶双樹記念館維持管理事業	1,306,000	10・05・11・02・05 発掘調査の整理・報告書 刊行事業	29,387,555
	1,248,849		27,911,811
10・05・08・01・09 杜のアトリエ黎明維持管理事業	154,000	10・05・11・02・06 埋蔵文化財整理室・収蔵施設 管理事業	1,903,000
	153,729		1,812,774
10・05・08・01・11 企画展開催事業	5,896,208	10・05・11・02・54 受託発掘調査報告書刊行事業	5,698,000
	5,820,417		5,627,590
10・05・08・01・58 一茶双樹記念館及び杜のアト リエ黎明指定管理者事業	13,269,000	10・05・11・02・56 南高架下埋蔵文化財収蔵庫一 部撤去及び復元事業	600,000
	13,269,000		226,800
10・05・08・02・02 市史編さん活動事業	4,101,800	合 計	127,898,935
	3,606,912		122,929,364

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

執行率96%

## ●月別入館者数

月	個人入館者数	昇降機等利用者数	計	団体入館者数	団体数	合計	開館日数	人/日
4 月	2,338	40	2,378	60	3	2,438	25	97.5
5 月	2,326	22	2,348	41	2	2,389	27	88.5
6 月	2,372	47	2,419	483	3	2,902	25	116.1
7 月	3,237	103	3,340	103	8	3,443	27	127.5
8 月	3,015	43	3,058	0	0	3,058	27	113.3
9 月	2,597	51	2,648	20	2	2,668	24	111.2
10月	2,707	39	2,746	0	2	2,746	26	105.6
11月	1,581	27	1,608	300	4	1,908	26	73.4
12月	1,289	54	1,343	15	1	1,358	24	56.6
1 月	1,472	12	1,484	370	5	1,854	23	80.6
2 月	1,608	8	1,616	0	0	1,616	24	67.3
3 月	2,596	94	2,690	162	1	2,852	25	114.1
合計	27,138	540	27,678	1,554	31	29,232	303	96.5

## ●館外事業参加者数

※知の講座～ロシア極東・サハリンの先史遺跡研究から見た日本の先史文化～ (生涯学習センター)全2回	57人
※博物館子ども教室 全12回中4回	186人
内訳：一茶双樹記念館 (2回)	26人
森の図書館 (1回)	3人
下花輪福社会館及び広場(1回)	157人
※セントラルパークフェスタ2014(生涯学習センター)	110人
※巡回企画展講演会(生涯学習センター)	94人

●博物館利用者数 \*月別入館者数と各事業参加者数合計 29,677人

## ■ 出版活動

### ● 出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.36 平成25年度』	A4	49	250
流山市立博物館 調査研究報告書第30号 「流山建物ア・ラ・カルト -流山市内建物調査集成-」	A4	120	700
『ふるさと流山のあゆみ』	A5	275	700

### ● 図書販売実績

\* 絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販 価	販売数	商品コード	書 名	販 価	販売数
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	4	301	4 流山の絵馬と額	1,260	3
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	5	302	6 流山の職人	1,470	5
103	流山市史 八木村誌	4,200	1	303	7 流山の農業	840	0
104	流山市史 流山町誌	4,200	1	304	8 流山の講	1,360	5
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	2	305	9 流山の衣生活	1,050	0
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	0	306	10 河川と流山	1,360	2
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	0	307	11 流山の屋敷神	1,470	1
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0	308	12 流山の道	1,260	5
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	6
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0	310	16 不思議	1,360	4
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0	311	18 流山と自転車	580	5
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	13
113	流山市史 植物編	4,200	0	313	20 吉野誠の世界	600	2
114	流山市史 民俗編	6,300	0	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	12
115	流山市史 文化財編	4,200	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	18
201	流山市史研究 第3号	1,050	1	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	30
202	流山市史研究 第4号	1,150	3	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	11
203	流山市史研究 第5号	1,260	2	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	26
204	流山市史研究 第6号	1,150	2	319	26 中世の流山を探る	1,000	19
205	流山市史研究 第7号	1,260	2	320	27 利根運河120年の記録	1,000	33
206	流山市史研究 第8号	1,150	2	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	22
207	流山市史研究 第9号	1,150	1	322	29 流山の地名を歩く	500	141
208	流山市史研究 第10号	1,260	1	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	4
209	流山市史研究 第11号	1,150	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	3
210	流山市史研究 第12号	1,050	1	403	展示図録・第2集	520	7
211	流山市史研究 第13号	1,050	2	404	館蔵品図録	1,050	0
212	流山市史研究 第14号	1,050	0	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0
213	流山市史研究 第15号	1,050	3	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
214	流山市史研究 第16号	730	1	407	流山市文化財マップ	300	12
215	流山市史研究 第17号	500	3	408	聞き書き 流山の昔の暮らし	380	25
216	流山市史研究 第18号	500	0	409	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	24
217	流山市史研究 第21号	500	3	410	通運丸で結ばれた関宿・野田・流山	800	35
218	流山市史研究 第22号	500	54	501	メモパッド	100	40
	絵葉書セット(一茶双樹記念館)	800	0	502	30周年記念テレカ+メモパッド	600	3
	絵葉書バラ(一茶双樹記念館)	100	9		短冊(一茶双樹記念館)	700	2
					H26年度 販売計	621	

## ■施設管理

### ●第 2 展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

利用期間	主催者	利用内容	期間内 入館者数
6月 3日～ 6月 8日	流風会	流風会作品展	762人
7月 4日～ 7月13日	猪股 美枝	「古裂・和小物作品展」	1,104人
3月 3日～ 3月20日	流山ひなまつりの 会	「流山つるし雛ひな巡り」	2,156人
合 計			4,022人

#### 参考

4月 1日～ 5月 18日	企画展「第 8 回千葉県北西部地区文化財巡回展 文化の絆—モノとヒトの出会い—」	41 日間
7月 19日～ 9月 23日	企画展 「流山のみりん」	57 日間
10月 4日～ 12月 7日	企画展「流山の地名を歩く」	55 日間
12月 16日～ 2月 15日	巡回企画展 「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」	48 日間

・主催事業で使用した日数：合計 201 日

## 2 展示公開事業

### ■千葉県北西部地区文化財巡回展「文化の絆～モノとヒトとの出会い～」

開催期間＝平成 26 年 4 月 1 日（火）～平成 26 年 5 月 18 日（日）

※会期は 3 月 25 日（水）より実施

観覧者数＝H26 年度 3,958 人（合計 4,436 人）

\*会期＝H26 年度 41 日間（合計 46 日間）



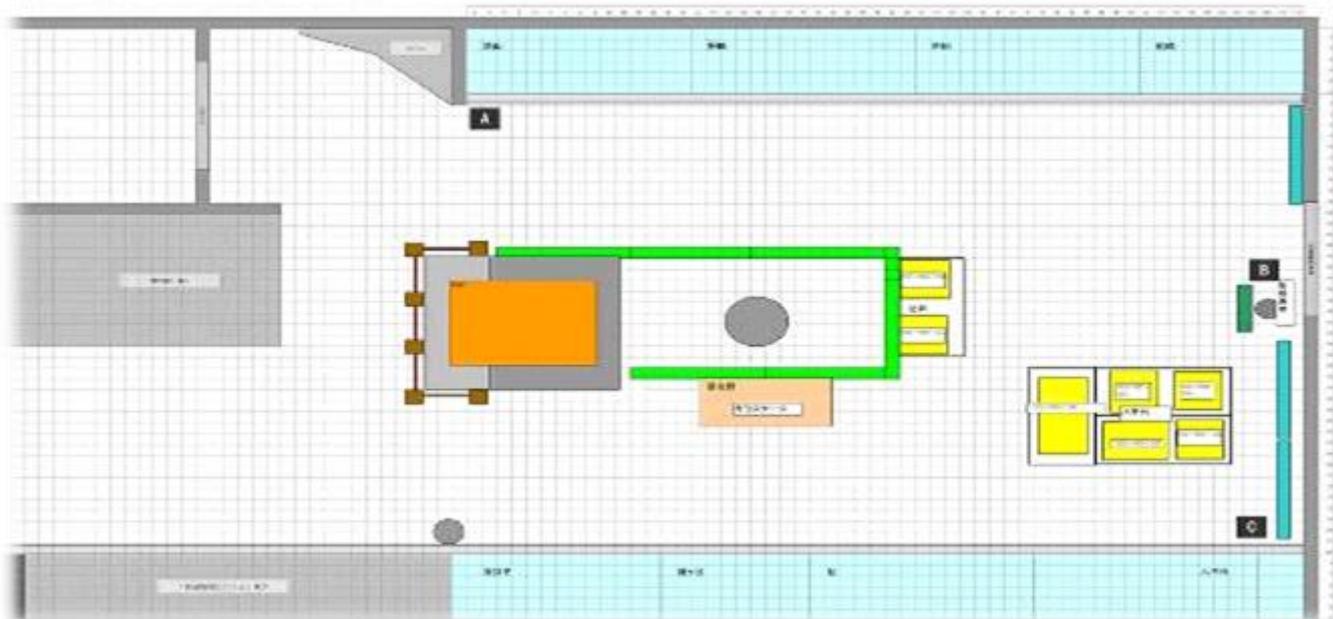
#### 開催趣旨

千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会（11市）と共催で、流山市を含めた北西部地区の弥生時代を中心に当時のモノやヒトが広域に交流していたことについての展示を行い、文化財への理解・普及を図る。

#### 【展示状況】



#### 【展示構成図】



## ■企画展「流山のみりん」

開催期間＝平成 26 年 7 月 19 日（土）～平成 26 年 9 月 23 日（日）

観覧者数＝6, 894 人 \*会期 57 日間



### 開催趣旨

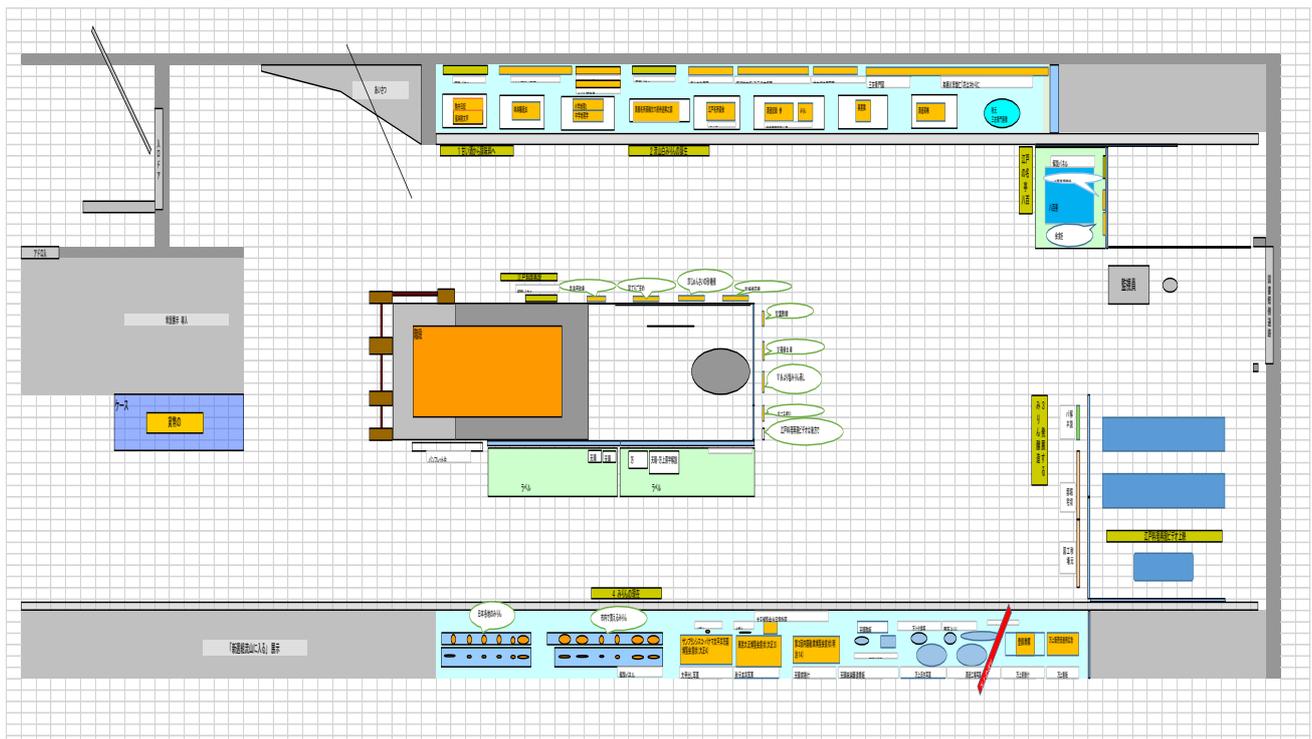
流山は江戸時代後期から現在まで、みりんの産地として広く知られている。そのみりんは、従来のみりんと比較して色が淡いことから白みりんと呼ばれる。

流山のみりんが誕生したのが文化 11 年（1814）、平成 26 年は白みりん誕生 200 年にあたる。これを記念して流山におけるみりん醸造の歴史を理解するため企画展を開催した。

### 【展示状況】



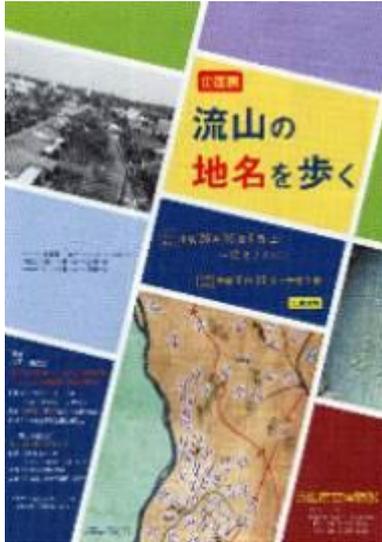
### 【展示構成図】



## ■企画展「流山の地名を歩く」

開催期間＝平成 26 年 10 月 4 日（土）～平成 26 年 12 月 7 日（日）

観覧者数＝4,871人 \*会期 55日間



### 開催趣旨

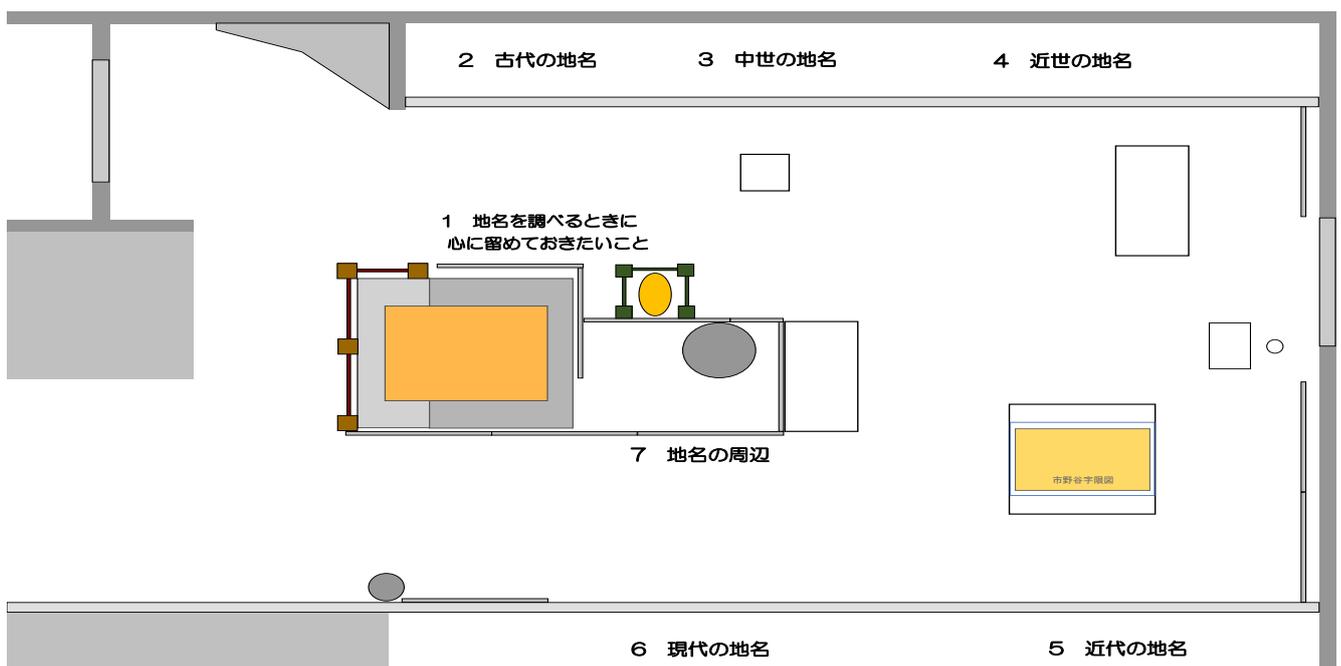
地名に関心を持つ人は少なくない。その一方で、地名の由来にのみ注目するあまり、地名の理解に思わぬ混乱が生じる場面も散見される。

この企画展では、流山市内の数多の地名がいつ頃から記録に現れるのか、またその後の移り代わりを丹念にたどった。地名が足元の歴史を紐解くのに不可欠であることを再認識するとともに、これからの地名の在り方について考える場となることを企図した。

### 【展示状況】



### 【展示構成図】



## ■巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山～海運へのターニングポイント」

開催期間＝平成26年12月16日（火）～平成27年2月15日（日）

観覧者数＝3,554人 \*会期 48日間



### 開催趣旨

千葉県立関宿城博物館・野田市郷土博物館・当館との共催・協力で開催した企画展である。

本巡回展の主要時代である、利根・江戸川水運で一時を画した通運丸が活躍した明治から昭和初期にかけて、江戸川流域の関宿・野田・流山は、現代とは異なる交通・輸送手段を使った人と物の交流があった。

このような公共団体の枠組みを越えた展示会は、希少な企画であり市民や来館者に新たな視点や知見を提供できる。

### 【展示状況】



### 3 教育普及事業

#### ■企画展関連事業

##### ●千葉県北西部地区文化財巡回展「文化の絆～モノとヒトとの

##### 出会い～」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

##### 展示解説会

日 時	講 師	場 所	参加人数
4月12日(土)	博物館職員	博物館 第2展示室	13人
5月17日(土)			12人

##### 講演会 弥生土器を熱く語ろう～北西部地区の弥生土器について

日 時	講 師	場 所	参加人数
5月10日(土)	市川市教育委員会 加藤貴之 柏市教育委員会 高城大輔 八千代市教育委員会 宮沢久史 " 轟 直行 当館主任学芸員 北澤 滋	中央図書館 会議室	29人

##### ●企画展「流山の地名を歩く」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

##### 展示解説会

日 時	講 師	場 所	参加人数
11月 2日(日)	博物館職員	博物館 第2展示室ほか	42人

##### 講演会「日本の地名-〈過去への道標〉としての歴史的地名の現状」

日 時	講 師	場 所	参加人数
11月23日(日)	今尾 恵介 (地図研究家)	中央図書館 会議室	46人



展示解説会



講演会

●巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

展示解説会

日 時	講 師	場 所	参加人数
1 2 月 2 3 日 (火・祝)	尾崎 晃 (千葉県関宿城博物館 主任上席研究員)	博物館 第2展示室	15人
2 月 1 1 日 (水・祝)			23人

講演会「川蒸気通運丸物語」

日 時	講 師	場 所	参加人数
1 月 1 7 日 (土)	山本 鉦太郎 (旅行作家)	流山市生涯学習センター 多目的ホール	94人



展示解説会



講演会

■博物館「知の講座」～ロシア極東・サハリンの先史遺跡研究から見た日本の  
先史文化～  
市民の知的欲求に応えるために最新最先端の学問的情報を発信する講座。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	8月24日(日)	福田 正宏 (東京大学大学院新領域創 成科学研究科社会文化環境 学専攻環境民俗考古学研究 室 准教授)	「北の文化」をめぐって —北辺の縄文文化と大 陸新石器文化	35人
2	10月12日(日)	役重 みゆき (東京大学大学院人文社会 系研究科基礎文化研究専攻 考古学研究室 博士課程)	マンモス・ハンターを追 って	22人
参加人数合計				57人

■大人の講座

教育普及活動の一環として、大人を対象とした講座。3講座、年7回実施した。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	6月5・12日(木) (全2回)	博物館職員	クテ打ち組紐を体験 しよう	20人
2	11月12・19・26日(木) (全3回)	博物館職員	アンギン織を 体験しよう	23人
3	3月12日(木) (全1回)	博物館職員	勾玉づくり	15人
参加人数合計				58人

## ■博物館子ども教室

小中学生を対象として、「茶道教室」「勾玉づくり」「アンギン織」等の体験講座を、毎月 1 回実施した。

回	期日	講師	内容	参加者数
1	4 月 1 2 日(土)	博物館職員	アンギン織を体験してみよう	1 4 人
2	5 月 6 日 (火・祝)	博物館職員	子どもの日スペシャル 勾玉をつくってみよう	1 1 0 人
3	6 月 7 日(土)	流山市茶道 親和会	茶道教室	1 5 人
4	7 月 2 1 日 (月・祝)	博物館職員	夏休みスペシャル 1 貝アクセサリを 作ってみよう	3 4 人
5	8 月 1 日(金)	博物館職員	夏休みスペシャル 2 勾玉を作ってみよう	4 0 人
6	9 月 2 0 日(土)	博物館職員	アンギン織を体験しよう	3 人
7	1 0 月 1 9 日(日)	博物館職員	万華鏡を作ってみよう	1 9 人
8	1 1 月 1 6 日(日)	博物館職員	勾玉をつくってみよう	1 3 人
9	1 2 月 6 日(土)	博物館職員	木の実工作	1 9 人
10	1 月 1 7 日(土)	流山市青少年 育成会議 (博物館は共催と して実施)	正月遊びを体験(たこ作り 教室・親子凧あげ大会・お 正月遊びコーナー)	1 5 7 人
11	2 月 2 1 日(土)	博物館職員	ひな人形をつくってみよう	1 1 人
12	3 月 1 4 日(土)	博物館職員	ミニチュアはにわを つくってみよう	1 7 人
参加人数合計				4 5 2 人

会場：流山市中央図書館会議室（下記を除く）

- 3. 1 1 流山市一茶双樹記念館
- 6 流山市立森の図書館
- 1 0 流山市下花輪福祉会館及び広場

## ●出前子ども教室

「セントラルパークフェスタ2014」 平成26年6月1日（日）

内容
勾玉づくり・土器を持ってみよう
参加者 110名

※主催：市民活動推進センター 会場：生涯学習センター

## ■博物館蔵出し講座

収蔵資料のうち比較的小形で移動可能な資料を講座会場に持込み（「蔵出し」）、資料の制約の許す限り開放展示し、展示資料に関する講義を行う。また、講義中に受講者が展示資料を直接観察・触れる・あるいは使用することで資料に対する理解を深める。

回	期日	講師	内容	参加者数
1	7月 6日(日)	三友 晶子 (東京家政大学学芸員)	明治期の裁縫雛形が伝える技	26人
2	11月 9日(日)	石井 憲光 (和菓子舗清水屋本店店主)	打ち菓子を作る技	18人
3	3月29日(日)	博物館職員	近世文書に見る庶民の暮らし	14人
参加人数合計				58人

## ■博物館実務実習生の受入れ

平成26年度の博物館実習生は、8月20日(水)から28日(木)までのうち23日(土)から25日(月)を除く6日間、2名を受け入れた。

### 博物館実務実習日程

期日	実習内容
8月20日(水)	ガイダンスと館の概要説明(講義)・館内見学 課題学習(相互発表)・収集保管の流れ(講義)
8月21日(木)	文化財保護の現況と市内の文化財(講義・見学)
8月22日(金)	収蔵写真の整理と目録作成(講義・実技)
8月26日(火)	考古資料取扱い、調査・整理等(実習)
8月27日(水)	展示手法の学習と常設展示の改善課題(実習) 企画展の構成・展示パネルの作成等(実習)
8月28日(木)	管理業務(実習)・反省会

### 博物館実務実習生

No.	大学名	学部名	学年	性別	居住地
1	日本大学	通信教育部法学部	4	女	さいたま市
2	聖心女子大学	文学部	4	女	流山市

## ■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

期日	派遣先	内容	参加者数
5月20日(火)	初石公民館 会議室	流山市史跡探訪友の会 講座「流山の地名を歩く」	18人
6月26日(木)	八木南小学校	6年生 社会科学習 勾玉作り	23人
11月21日(金)	東深井福祉会館 身体障害者センター	流山市障害者福祉会 視覚障害部会講座 「流山市郷土史講座」	20人
11月27日(木)	鱒ヶ崎 塚の越遺跡	流山市史跡探訪友の会 鱒ヶ崎塚の越遺跡 現場見学会	20人
1月16日(金)	東深井小学校	3年生 社会科学習 かわってきた人々の暮らし	136人
1月20日(火)	西深井小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	31人
1月27日(火)	向小金小学校	3年生 社会科学習 かわってきた人々の暮らし	89人
1月28日(水)	江戸川台小学校	3年生 社会科学習 「むかしの暮らし・道具」教室	106人
2月 5日(木)	長崎小学校	3年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	102人
参加人数合計			545人

## ■職場体験学習

市内の中学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。体験学習の場所は博物館及び西深井埋蔵文化財整理室。

実施日	学校名・学年	参加者数
11月20日(木)・21日(金)	市立西初石中学校 2年生	3人
11月20日(木)	市立北部中学校 2年生	2人

## 4 調査研究事業

### ■企画展「流山のみりん」に関する調査研究

期間＝4月～7月

### ■企画展「流山の地名」に関する調査研究

期間＝4月～9月

### ■巡回展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」に関する調査研究

期間＝4月～11月

### ■企画展「(仮称)三輪野山遺跡群」に関する調査研究

平成27年度企画展「(仮称)三輪野山遺跡群」の開催に向け、遺物・写真等を対象として調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝4月～3月

### ■建造物に関する調査研究

これまでの市内建造物調査の実績を確認し、調査研究報告書の刊行に備えた。

期間＝4月～11月

## 5 市史編さん事業

### ■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、平成26年11月26日（水）及び平成27年1月31日（土）に開催した

#### 流山市史編さん審議会委員名簿

氏名	役職	備考
相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	副会長 再任
小川 浩	元昭和女子大学講師	会長 再任
小疇 尚	明治大学名誉教授	再任
下津谷達男	日本考古学協会会員	再任
清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	再任
堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	再任
村田 一二	元小中学校長	再任
山田 友治	聖徳大学講師	再任
青柳 孝司	—	公募委員 新任
中村 智	—	公募委員 新任

任期 平成26年10月1日から平成28年9月30日まで

### ■流山市史編集委員会

流山の歴史に関する書物を刊行する場合、原稿の執筆者、監修者及び専門知識をもつ委員を委嘱して組織する委員会である。平成26年度は、委員会を開催しなかった。

## 流山市史編集委員会委員名簿

区分	氏名	役職	備考
監修者	小川 浩	元昭和女子大学講師 流山市史編さん審議会会長	会長 監修
専門知識 を 有する者	石神 裕之	慶応義塾大学准教授	原始 古代 中世
	中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
	猪股 寛	野田市職員	近世
	松丸 明弘	千葉県立東葛飾高等学校教諭	近代 現代
執筆者	博物館学芸係	—	職命

任期 平成20年3月13日から刊行物刊行日まで

## ■事業

### ●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数24,213点のうち、平成26年度は恩田家文書350点について解読を行った。

## ■市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として、初心者を対象とした古文書講座を実施した。全4回を開催し、1回目は古文書の形態や解読方法などの基礎を学習し、2回目以降は近世古文書の解読を行った。

講師は4回とも海老原慶法（東京工芸大学芸術学部講師）

回	期 日	内 容	参加者数
1	9月14日(日)	古文書の基礎を学ぼう	22人
2	9月28日(日)	『酒造樽数書上帳』解読	19人
3	10月12日(日)	『酒造樽数書上帳』解読	18人
4	10月26日(日)	『酒造樽数書上帳』解読	18人
参加者数合計			77人

## 6 収集保管事業

### ■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資料名	点数	寄贈者
1	4月18日(水)	岡持	1	坂上 裕一
2	4月24日(木)	電動タイプライター	1	内田 金治
3	5月14日(水)	キリコ(燈籠)模型	2	能登町教育委員会 教育長 中口憲治
4	5月16日(金)	作付割当覚、農産物受検台帳 他	4	鈴木 啓泰
5	5月21日(水)	伊原家文書	1	伊原 典夫
6	5月28日(水)	スライドプロジェクター、蚊帳	2	川根 正教
7	6月17日(火)	「流山わがまち」合本、写真資料	13	山本 文男
8	6月24日(火)	鉾(ちょうな)、ランプ、鉄瓶	4	諏訪神社 宮司 古谷 和史
9	12月25日(木)	NHK2004年大河ドラマ 「新選組!」台本	10	藤江 敦夫
10	1月7日(水)	ルービックキューブ	1	川根 正教
11	1月15日(木)	謄写版	1	岡崎 章
12	3月17日(火)	「流山電気鉄道株式会社沿線 案内」	1	今尾 恵介
合 計			41点	

## ■二次資料

購入図書 16 冊  
 受贈図書類 360 点 (図書 355 冊・DVD 5 点)

## ■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	点数	貸出先	事由
1	4月12日(火)～ 4月13日(水)	紙芝居「新選組が来た！」	1	流山市歴史文化研究会	演示
2	7月9日(水)～ 7月10日(木)	紙芝居「ムルデルさんの涙」	1	流山市公民館	演示
3	8月9日(土)～ 8月13日(水)	紙芝居「流山へきた一茶のおじさん」	1	奥田 富子	演示
4	9月20日(土)～ 12月15日(月)	画像データ「工事中の利根運河」 実物資料「木札」 他	7	千葉県立関宿城博物館	展示
5	10月18日(土)～ 11月5日(水)	ウィーン万国博メダル 他	4	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
6	12月26日(金)～ 1月20日(火)	秋元松子作「新秋」 他	7	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
7	2月4日(水)～ 2月5日(木)	野良襦袢 他	14	流山市立長崎小学校	演示
8	2月18日(水)～ 3月10日(火)	びんびらかんざし 他	25	一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
合 計			60点		

## ■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	点数	申請者	目的
1	4月18日(金)	利根運河の開削工事 写真資料	2	株式会社ロム・インターナショナル	掲載
2	4月25日(金)	展示風景 (流鉄その他、県庁碑 など)	3	塚本 哲也	撮影・ 掲載
3	4月30日(水)	写真 (天晴みりんの瓶)	1	株式会社 小学館	掲載
4	5月15日(木)	フィルム(法被[万 上]・ポスター[万上・ 天晴]・ 絵ハガキ[江戸川])	4	キッコーマン株式 会社	掲載
5	5月20日(火)	イラスト (金子市之丞)・ 古文書 (吉野家日記) 他	7	青木 更吉	掲載
6	5月27日(火)	絵図 (たるを積んだ高瀬 舟)	1	千葉テレビ放送(株)	掲載・ 放映
7	6月 5日(木)	写真 (市のにぎわい) [懐かしの流山 掲載]	1	株式会社グリーン ダイナミクス	掲載
8	6月24日(火)	写真 (樽を積んだ 高瀬舟)	1	銚子ジオパーク推 進室	掲載
9	6月27日(金)	写真 (みりん他流山の 民俗資料)	1	青木 更吉	撮影・ 掲載
10	7月15日(火)	柳沢家文書	7	車田 忠継	撮影
11	7月23日(水)	写真(懐かしの流山Ⅱ 掲載写真)	3	流山市森の図書館 指定管理者:株式会 社すばる	展示
12	8月29日(金)	銅版画(堀切紋次郎の みりん工場 他)	3	株式会社 ハウフ ルス	放映
13	9月 3日(水)	ポスター(万上・天晴)	2	(有)ふるさと工房	掲載

14	9月10日(水)	写真(「工事中の利根運河」他)	4	千葉県立関宿城博物館	掲示
15	9月25日(木)	写真(「こも樽に焼印を押す」他)	7	流山市公民館	掲載
16	11月2日(日)	検地帳(思井村他)	2	小谷 尚久	閲覧
17	11月11日(火)	写真(「樽を積んだ高瀬舟」他)	5	千葉県立柏の葉高等学校	撮影
18	11月18日(火)	写真(「天晴・万上」ポスター)	5	日本テレビ制作会社	放映
19	12月18日(木)	絵馬(「男拝みの図」)	1	流山市 南流山センター 指定管理者 市民助け合いネット	掲載
20	1月27日(火)	古文書(吉野家文書)	3	柏市教育委員会	掲載
21	2月6日(金)	フィルム「秋元三左衛門邸宅」	1	流山市商工課 流山本町・利根運河 ツーリズム推進室	閲覧・ 掲載
22	2月26日(木)	遺物(加村台遺跡・下花輪第Ⅱ遺跡出土 弥生土器)	118	小林 嵩 (千葉県教育振興財団 千葉市埋蔵文化財調査センター)	撮影・ 掲載
23	3月6日(金) 3月13日(金)	撮影(みりん醸造コーナー・利根運河コーナー)	2	(株)西北社	撮影・ 掲載・ 館内 撮影
24	3月19日(木)	撮影(流山市立博物館展示室)	1	有限会社 録屋	館内 撮影
合 計			185点		

## 7 文化財保護・活用事業

### ■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、「流山の祭囃子、神楽等」について市指定とすべきか諮問するため平成26年7月24日（木）・11月18日（火）・平成27年2月20日（金）の計3回開催した。

#### 流山市文化財審議会委員名簿

氏名	役職	備考
小川 浩	元昭和女子大学講師	民俗文化財 再任
下津谷 達男	日本考古学協会員	埋蔵文化財 再任
鎧 禮子	聖徳大学講師	記念物 再任 副会長
日塔 和彦	元東京藝術大学客員教授	有形文化財 再任
古谷 和史	諏訪神社神職	有形文化財 再任 会長
松浦 宥一郎	元東京国立博物館上席研究員	埋蔵文化財 再任
武田 昭子	昭和女子大学教授	有形文化財 再任
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財 再任
西 博孝	日本大学非常勤講師	公募委員 新任
牧野 良三	—	公募委員 新任

任期 平成26年10月1日から平成28年9月30日まで

## ■指定文化財

### ●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は45件である。 (単位：件)

区分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	30	1	7	1	4

### ●千葉県指定文化財一覧

指定番号	名称	員数	所在地
千有 第169号	安蒜家板石塔婆	2基	西深井261
千有民第5号	流山ののみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6

### ●流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社 (本殿・幣殿・拝殿)	1棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年 3月31日
有形 2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鱒ヶ崎1033	東福寺	昭和55年 3月31日
有形 3	工芸	成顕寺 鰐口	1口	駒木224	成顕寺	昭和55年 3月31日
有形 4	彫刻	木造愛染明王坐像	1躯	中58-1 (愛染堂)	光明院	昭和56年 2月24日
有形 5	彫刻	菩薩形坐像	1躯	流山6-651	光明院	昭和59年 3月30日
有形 6	彫刻	観音菩薩坐像	1躯	名都借980	広寿寺	昭和59年 3月30日
有形 7	彫刻	観音菩薩立像	1躯	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1躯	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年 3月30日
有形 9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11躯	西平井1432	本覚寺	昭和59年 3月30日
有形 10	彫刻	日蓮上人坐像	1躯	駒木台185	法栄寺	昭和59年 3月30日
有形 11	彫刻	金剛力士立像	2躯	鱒ヶ崎1033	東福寺	昭和59年 3月30日
有形 12	彫刻	金剛力士立像	2躯	名都借1024-1	清瀧院	昭和59年 3月30日
有形 13	彫刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001躯	鱒ヶ崎1023-2 (千仏堂)	東福寺	昭和59年 3月30日
				鱒ヶ崎1033		平成19年 7月27日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鱒ヶ崎1033	東福寺	平成21年12月 9日 追加指定

有形 14	彫刻	石造十二神将	12軀	市野谷563-1 (円東寺)	光明院	昭和62年 6月 4日
				市野谷563-1	円東寺	平成16年12月 1日 管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1基	流山1-153	浅間神社	昭和62年 6月 4日
※有形 16~19		指定変更により欠番				
有形 20	歴史	額	1面	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 21	歴史	鬼瓦	7点	流山4-359 (流山小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 22	歴史	鬼瓦	7点	中野久木339 (新川小学校)	流山市	昭和63年 4月 5日
有形 23	絵画	絹本著色不動明王及び 二童子像	1幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2年12月 4日
有形 24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1幅	鱈ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 25	絵画	紙本著色釈迦涅槃図	1幅	駒木224	成顕寺	平成 2年12月 4日
有形 26	絵画	絹本著色釈迦十六善神像 付外箱及び大般若経	1幅	桐ヶ谷230	西栄寺	平成 2年12月 4日
有形 27	絵画	紙本著色道興大師像	1幅	鱈ヶ崎1033	東福寺	平成 2年12月 4日
有形 28	絵画	紙本著色日蓮上人像	1幅	流山2-130	常与寺	平成 2年12月 4日
有形 29	建造物	鱈ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鱈崎邨古冢碑)	1基	鱈ヶ崎1265	個人	平成15年 3月31日
有形 30	歴史	吉野誠写真資料	2,193点	流山市立博物館	個人	平成16年 7月 6日
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏 板碑	1基	非公表	個人	平成20年 5月 7日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1基	流山市立博物館	流山市	平成20年 5月 7日
有形 33	建造物	呉服 ましや土蔵	1棟	加六丁目1300	古坂 稔	平成26年 9月 5日
有形 34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・ 木札及び橋掛り	本殿1棟・ 棟札2枚・ 木札1枚, 橋掛り 1か所	流山 6 丁目649	赤城神社	平成27年 3月30日

### ●流山市指定無形文化財一覧

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形 1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年 9月20日

## ●流山市指定民俗文化財一覧

指定番号	区分	名称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗 1	無形	鱈ヶ崎おびしゃ行事	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存会 鱈ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗 2	無形	ヂンガラ餅行事	ヂンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月11日	昭和52年12月22日
民俗 3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月12日	昭和54年 1月23日
民俗 4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年 6月 4日
民俗 5	有形	「梅の囀」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 6	有形	「俵藤太百足退治の囀」絵馬	東福寺 流山市鱈ヶ崎1033	1面	昭和62年 6月 4日
民俗 7	有形	流山三丁目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山三丁目322地先、349	113点	平成23年 7月19日

## ●流山市指定記念物一覧

No	種別	名称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	史跡	小林一茶寄寓の地	1,009.46㎡	流山6-670-1	流山市	平成 2年12月 4日

## ●国登録有形文化財

No	名称	面積	所在地	管理者	登録年月日
1	呉服新川屋店舗	5.5㎡	加6-1305	個人	平成16年11月 8日
2	寺田園旧店舗	6.7㎡	流山2-101-1	個人	平成23年 7月25日
3	笹屋土蔵	2.9㎡	流山1-155-1	個人	平成26年10月 7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	10.1㎡	流山2-26	個人	平成26年10月 7日

## ■文化財保護推進事業

### ●文化財調査事業

流山旧市街の国登録有形文化財への推薦希望している建造物の実測を行い、平面立面の図化を行った。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	市指定記念物（樹木）候補調査	市内各所	平成26年 5月22日（木）・ 5月23日（金）	市内の社叢・寺院境内の巨樹・古木を主に、市指定記念物候補となる樹木の現地調査を鑑文化財審議委員に依頼し実施した。
2	市指定有形文化財（赤城神社）実測調査	流山6丁目 649	平成26年10月29日（水）・ 10月30日（木） 平成26年11月 5日（水）・ 11月 6日（木）	市指定有形文化財（建造物）候補である赤城神社本殿の諮問資料を整えるために必要な図面作成と写真撮影を実施した。
3	市指定有形文化財（赤城神社）実地調査	流山6丁目 649	平成27年 1月 7日（水）	市指定有形文化財（建造物）候補である赤城神社本殿の実地調査を日塔文化財審議委員と小川文化財審議委員に依頼し実施した。

### ●文化財管理事業

市内文化財の説明看板を設置し、その内容を伝えた。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板修理	中野久木・流山	平成26年 9月11日（木）～ 12月31日（水）	市指定有形文化財 新川小鬼瓦・常与寺絹本著色日蓮上人像と、市指定民俗（無形）文化財赤城神社大しめ縄行事の説明看板の板面取り替え工事を実施した。
2	国登録有形文化財説明サイン設置	流山	平成27年 1月16日（金）	国登録有形文化財（建造物）笹屋土蔵・清水屋本店店舗兼主屋の説明をサイン設置した。
3	文化財説明看板設置	加六丁目	平成27年 3月16日（月）～ 3月31日（火）	市指定有形文化財 呉服ましや土蔵の説明看板を設置した。

### ●指定文化財支援事業

4件の無形文化財の維持について補助金を交付した

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形文化財等 保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成26年10月12日（日）
	ゼンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成27年 1月11日（日）
	鱈ヶ崎おびしや行事保存事業	鱈ヶ崎雷神社	平成27年 1月20日（火）
	流山の祭囃子用具修理事業	流山7丁目	平成27年 2月24日（火）

## 8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

### (1) 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など (単位：件)

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数					1,266	前年度比
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要	欠番(記載ミス)	+38
	107	12	121	1,024	2	

開発指導要綱等に基づく事前協議件数										95	前年度比	
指導内容	周知遺跡内(全域)				一部遺跡内		周知遺跡外			「遺跡なし回答」交付済	取下げ	+23
	「93条」提出依頼	「93条」届出済	県指導済	発掘調査終了済	「確認依頼」提出依頼	「確認依頼」届出済	「確認依頼」提出依頼	「確認依頼」届出済	届出等不要			
	4	2	1	18	0	0	4	4	56			

書面による確認・協議件数					14	前年度比
内訳	確認依頼		協議依頼		-1	
	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし		
	7	7	0	0		

### (2) 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数 (単位：件)

種別	受理数	指導					前年度比
		協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	
文化財保護法第93条(民間開発届出)	36	0	3	32	0	1	+4
文化財保護法第94条(公共工事通知)	2	0	1	0	1	0	-1

### (3) つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出(通知)件数

< 県事業 >

(単位：件)

地区名	受理数	指導					前年度比
		協議中	発掘調査	慎重工事	工事立会	取下げ	
新市街地地区 (調査主体者：公益財団法人千葉県教育振興財団)	21	0	13	6	2	0	-6
運動公園地区 (調査主体者：千葉県教育庁教育振興部 文化財課)	9	0	4	1	4	0	+2

## 9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査3件と本調査8件について、国・県補助対象事業・県補助対象事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積	時代・概要	備考
1	西平井根郷遺跡4	西平井1442-3 他	26. 4. 7(月) ~26. 5.28(水)	上層50㎡	中近世・土坑墓群	本
2	小谷貝塚I地点	江戸川台西4丁目198番2の一部	26. 4.21(月) ~26. 5.30(金)	146㎡	縄文時代・貝塚集落跡	本
3	鱈ヶ崎塚の越遺跡第1地点	鱈ヶ崎字塚の越1259-1 他	26. 6. 3(火) ~27. 3.24(火)	上層確認131㎡/1, 240㎡ 上層本調査810㎡ 下層確認24㎡/1, 240㎡	旧石器時代・縄文時代・平安時代・中世・近世集落跡	本
4	加村台遺跡J地点	平和台1丁目3-16の一部	26. 6.16(月) ~26. 6.21(土)	57㎡/ 838.53㎡	弥生時代・古墳時代・奈良・平安時代・中世・近世集落跡	確
5		平和台1丁目3-16の一部	26. 7. 7(月) ~26. 7.18(金)	100㎡	弥生時代・古墳時代・奈良・平安時代・中世・近世集落跡	本
6	鱈ヶ崎塚の越遺跡第2地点	西平井字大崎1292 他	26. 8.19(火) ~26.10. 1(水)	上層確認300㎡/3, 000㎡ 上層本調査500㎡ 下層確認9㎡/900㎡	旧石器時代・縄文時代・平安時代・中世・近世集落跡	本
7	このす台第I遺跡D地点	このす台634番1の一部 他	26. 9.11(木) ~26.10.10(金)	上層確認310㎡/1, 073㎡ 上層本調査100㎡	縄文時代・古墳時代・平安時代集落跡	確本
8	加村台遺跡K地点	平和台1丁目9-1 他	26.10. 8(水) ~26.11.14(火)	1, 096㎡/ 12, 867㎡	弥生時代・古墳時代・平安時代・近世集落跡	確
9	鱈ヶ崎塚の越遺跡第3地点	鱈ヶ崎字塚の越1219	26.10.10(金) ~26.12. 4(木)	上層本調査900㎡ 下層確認16㎡/900㎡	旧石器時代・縄文時代・平安時代・中世・近世集落跡	本
10	鱈ヶ崎塚の越遺跡第4地点	鱈ヶ崎字塚の越1180-3 他	26.12. 4(木) ~27. 3.24(火)	上層確認350㎡/2, 750㎡ 上層本調査1, 920㎡ 下層確認28㎡/2, 750㎡	旧石器時代・縄文時代・平安時代・中世・近世集落跡	本

※確＝確認調査，本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：2・4・8

※県補助対象事業：5

※市単独事業：1・3・6・7・9・10

# 10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

## ■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鱈ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	平成25年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	報告書刊行 A4判 36頁 300部	
4	三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	発掘調査対象面積 約17ha	旧石器時代～現代	報告書刊行 A4判 156頁 500部	

## ■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行を進める。

### (1) 整理作業

No	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山八重塚遺跡F地点遺物実測・図面デジタル化作業	発掘調査対象面積 900㎡	縄文時代古墳時代	出土遺物実測図・遺構実測図のデジタル化	未定
2	富士見台第Ⅱ遺跡C地点発掘調査報告書原稿調整	発掘調査対象面積 約3,000㎡	旧石器時代～縄文時代	報告書文字原稿・挿図・図版の入稿前の調整作業	平成27年度中

### (2) 報告書刊行

No	遺跡名	面積	時代・概要	報告書
1	名都借宮ノ脇遺跡発掘調査	発掘調査対象面積 2,770㎡	縄文時代中世	報告書刊行 A4判 120頁 300部

## ■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、保存処理作業を業務委託により実施した。

No	名称	内容
1	三輪野山遺跡群出土金属製品保存処理業務委託	三輪野山遺跡群で出土した金属製品について、劣化を防ぐための保存処理及び付着物などの成分分析を委託した。
2	西平井根郷遺跡出土遺物保存処理業務委託	西平井根郷遺跡から出土した鉄鍋・煙管について、劣化を防ぐための保存処理及び付着物などの成分分析を委託した。

# 1 1 流山市立博物館のあらまし

## ■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km 圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収集・展示も行っていった。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

## ■沿革

- |         |           |   |
|---------|-----------|---|
| 昭和 42 年 | 1 月 1 日   | 流山市市制施行   |
| 昭和 42 年 |           | 教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する  |
| 昭和 49 年 |           | 流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛り込まれる   |
| 昭和 50 年 |           | 実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる  |
| 昭和 51 年 | 4 月 1 日   | 流山市文化財保護条例施行<br>市史編さん室設置  |
| 昭和 52 年 |           | コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ  |
| 昭和 52 年 | 7 月 15 日  | 郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当   |
| 昭和 53 年 | 4 月 1 日   | 「流山市郷土資料館」公の施設として設置<br>館長の下に庶務係と学芸係   |
| 昭和 53 年 | 6 月 1 日   | 流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」<br>「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する                            |
| 昭和 54 年 | 10 月 1 日  | 設置条例を改正し、教育機関となる  |
| 昭和 55 年 | 3 月 1 日   | 流山市郷土資料館協議会設置   |
| 昭和 55 年 | 3 月 20 日  | 博物館法に基づく登録館となる  |
| 昭和 55 年 | 4 月 1 日   | 文化財保護行政を社会教育課に移管  |
| 昭和 56 年 | 4 月 1 日   | 流山市史編さん審議会条例施行  |
| 昭和 57 年 | 3 月 31 日  | 流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行  |
| 昭和 59 年 | 4 月 1 日   | 名称を「流山市立博物館」と改称する<br>教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する<br>機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる |
| 昭和 63 年 | 9 月 3 日   | 永井コレクションを中心にオーストラリア ブロードメドゥ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで  |
| 昭和 63 年 | 10 月 15 日 | 企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え   |
| 平成 7 年  | 4 月 4 日   | 一茶双樹記念館開館   |

- 平成 9 年 4 月 1 日 機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
- 平成 12 年 12 月 22 日 リニューアル改修工事着手
- 平成 13 年 4 月 1 日 常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン
- 平成 13 年 10 月 10 日 杜のアトリエ黎明開館
- 平成 14 年 4 月 1 日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる  
機構改革により管理係と学芸係となる
- 平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる。（平成 18 年度指定管理者：(株)グリーンダイナミクス）
- 平成 19 年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行
- 平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなった。）
- 平成 20 年 11 月 17 日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m<sup>2</sup>）
- 平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」となる。また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった。
- 平成 23 年 3 月 11 日 東日本大震災発生。3 月 31 日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行った。
- 平成 24 年 12 月 1 日 ESCO 事業(照明・空調工事)実施に伴い、12 月 31 日まで中央図書館・博物館は全館休館した。
- 平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成 26 年 3 月 25 日まで全館休館した。



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

## ■施設概要

### 1 規模

建築面積	1,131.00 m <sup>2</sup>
延床面積	2階 720.00 m <sup>2</sup>
	3階 960.00 m <sup>2</sup>
	R階 72.00 m <sup>2</sup>
合計	1,752.00 m <sup>2</sup>
敷地面積	4,826.78 m <sup>2</sup>
(図書館敷地を含む)	

### 2 構造

鉄筋コンクリート造り 2階建  
(図書館と複合施設)

### 3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所

### 4 建築工事

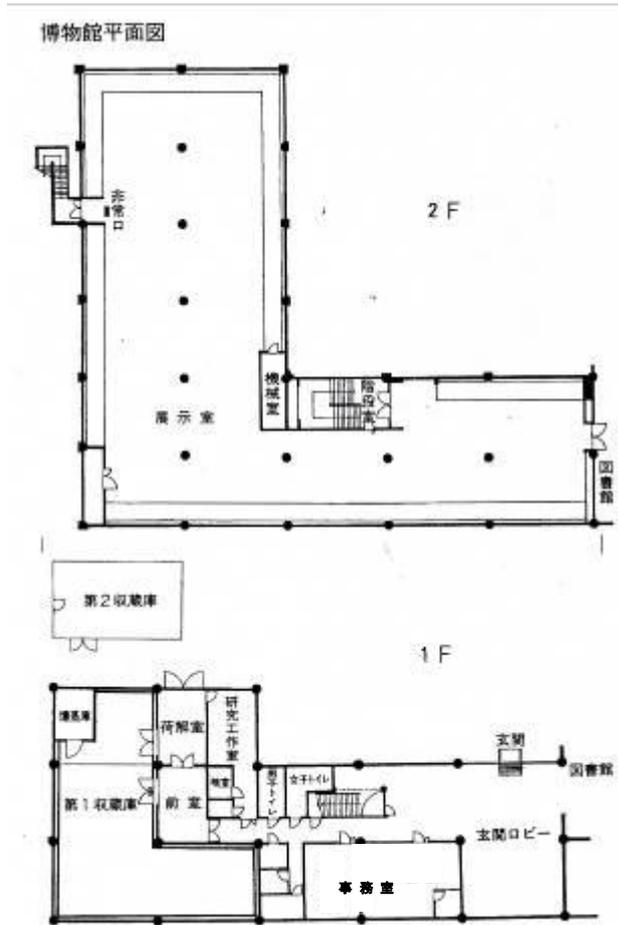
清水建設株式会社

着工 昭和 52 年 7 月 26 日

竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

### 5 各室面積一覧

階	室名	延面積
2階	収蔵庫	384.0 m <sup>2</sup>
	荷解室	24.0 m <sup>2</sup>
	暗室及び印刷室	8.0 m <sup>2</sup>
	研究工作室	32.0 m <sup>2</sup>
	前室	24.0 m <sup>2</sup>
	事務室	75.0 m <sup>2</sup>
	整備・機械室	4.6 m <sup>2</sup>
	掃除物置及び管理室	11.6 m <sup>2</sup>
	男・女トイレ	20.0 m <sup>2</sup>
	階段室	12.0 m <sup>2</sup>
	廊下	56.8 m <sup>2</sup>
	展示コーナー	20.0 m <sup>2</sup>
	ホール	48.0 m <sup>2</sup>
小計	720.0 m <sup>2</sup>	
3階	展示室	916.0 m <sup>2</sup>
	第2展示室(展示室のうち)	(137.0 m <sup>2</sup> )
	階段室	32.0 m <sup>2</sup>
	ダクトスペース	12.0 m <sup>2</sup>
	小計	960.0 m <sup>2</sup>
R階	機械室	72.0 m <sup>2</sup>
合計		1,752.0 m <sup>2</sup>



## 6 建物総工費 254,613千円

## 内 訳

本体工事費	178,269,210円
電気工事費	28,500,000円
付帯工事費 給排水工事費 冷暖房工事費 小計	12,606,000円 28,064,000円 69,170,000円
その他 事務費 外構工事費 小計	6,613,000円 560,790円 7,173,790円
合計	254,613,000円

## 7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000円
県費補助金	32,000,000円
地方債	50,000,000円
一般財源	140,613,000円
合計	254,613,000円

- 8 展示総事業費 46,250千円  
 9 収蔵庫増設費 19,600千円  
 10 リニューアル事業費 43,129千円

## ■設備概要

## 1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz  
 (2) 変圧器 屋外用油入自冷式  
 (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台  
 (4) 予備電源(蓄電池) 12V 120AH

## 2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機  
 (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転  
 (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

## 3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス  
 (2) 非常用

## 5 防火設備

- (1) ハロン1301消化設備(収蔵庫)  
 (2) 自動火災報知設備  
 (3) 屋内消火栓設備

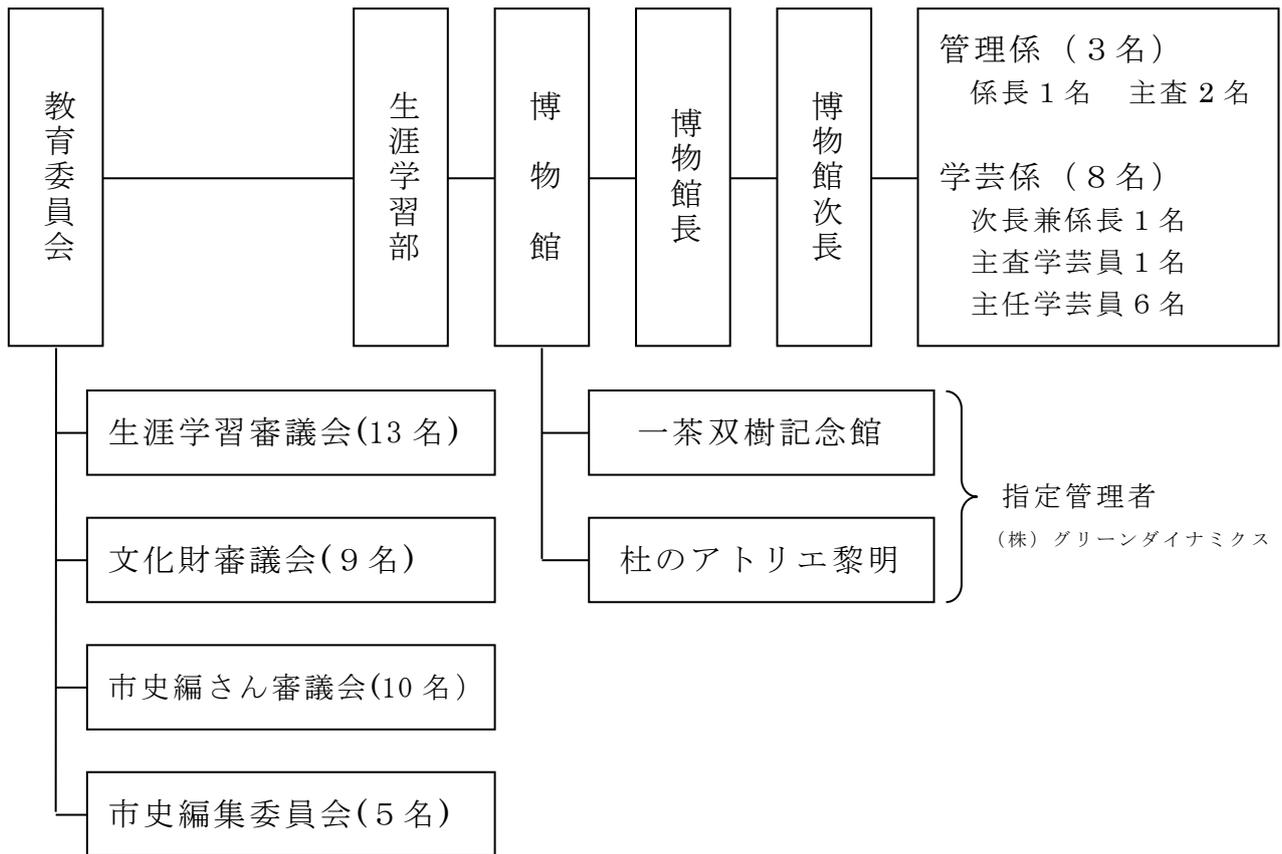
## 4 昇降設備(収蔵庫～展示室)

- 積載量 300kg  
 かご 1m×1m×1.2m(H)

## 6 防犯設備

- 総合ガードシステム(委託)

## ■平成 26 年度博物館組織



### ●職員

館長：小川 昇  
 次長：須田 英男  
 管理係 係長：阿部 円  
           主査：窪田 政彦  
           主査：幅 健一郎  
 学芸係 次長兼係長：小栗 信一郎  
           主査学芸員：増崎 勝仁  
           主任学芸員：遠山 仁恵  
           主任学芸員：北澤 滋  
           主任学芸員：鈴木 智彦  
           主任学芸員：小川 勝和  
           主任学芸員：川根 正教  
           主任学芸員：金子 鈴恵 (H26. 7. 1～)



### ●臨時職員

一般事務 (管理係) 2名  
 資料調査員 (学芸係) 3名  
 資料整理員 (学芸係) 2名  
 企画展監視員 (学芸係) 8名 (企画展[北西部・みりん・地名展] 3回×2名・巡回企画展 2名)

## ■平成26年度 実施事業一覧

期 日	内 容	備 考
4月 1日(火)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 文化の絆 ～モノとヒトの出会い～」	～ 5/18(日)
4月 7日(月)	西平井根郷遺跡4 確認・本調査	～ 5/28(水)
4月12日(土)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展」 展示解説会	博物館 第2展示室
4月12日(土)	博物館子ども教室「アンギン織を体験してみよう」	中央図書館 会議室
4月21日(月)	小谷貝塚I地点 本調査	～ 5/30(金)
5月 6日(火・祝)	博物館子ども教室「子どもの日スペシャル 勾玉をつくってみよう」	中央図書館 会議室
5月10日(土)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展」 展示解説会	博物館 第2展示室
5月17日(土)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展」講演会	中央図書館 会議室
5月20日(火)	流山史跡探訪友の会講座	講師派遣(流山の地名を歩く)
5月22日(木)・ 5月23日(金)	市指定記念物(樹木)候補調査	市内各所 記念物(樹木)候補調査
6月 1日(日)	セントラルパークフェスタ2014 勾玉づくり・土器を持ってみよう	主催:市民活動推進センター 会場:生涯学習センター
6月 3日(火)	鱈ヶ崎塚の越遺跡第1地点 確認・本調査	～ 3/24(火)
6月 7日(土)	博物館子ども教室「茶道教室」	一茶双樹記念館
6月 5日(木)	大人の講座「クテ打ち組紐を体験しよう」(第1回)	中央図書館 会議室
6月12日(木)	大人の講座「クテ打ち組紐を体験しよう」(第2回)	中央図書館 会議室
6月16日(月)	加村台遺跡J地点 確認調査	～ 6/21(土)
6月26日(木)	八木南小学校・6年生・社会科学習	講師派遣(勾玉づくり)
7月 6日(日)	博物館蔵出し講座(第1回) 「明治期の裁縫雛形が伝える技」	中央図書館 会議室
7月 7日(月)	加村台遺跡J地点 本調査	～ 7/18(金)
7月19日(土)	企画展「流山のみりん」	～ 9/23(日)
7月21日(月・祝)	博物館子ども教室「夏休みスペシャル1 貝アクセサリーをつくってみよう」	中央図書館 会議室
7月24日(木)	平成26年度 第1回 流山市文化財審議会	中央図書館 会議室

8月 1日(金)	博物館子ども教室「夏休みスペシャル2 勾玉をつくってみよう」	中央図書館 会議室
8月19日(火)	鱈ヶ崎塚の越遺跡第2地点 確認・本調査	～10/ 1(水)
8月20日(水)	博物館実習・実習生2名	～ 8/28(木)<6日間>
8月24日(日)	「知の講座」(第1回) 「北の文化」をめぐってー北辺の縄文文化と 大陸新石器文化	生涯学習センター
9月11日(木)	このす台第I遺跡D地点 確認・本調査	～10/10(金)
9月11日(木)	文化財説明看板修理	～12/31(水) 説明看板 板面取り替え工事(3基) ・市指定有形文化財 新川小学校 鬼瓦 ・ " 常与寺 絹本着色日蓮上人像 ・市指定民俗(無形)文化財 赤城神社 大しめ縄行事
9月12日(日)	市史講座「古文書講座」(第1回) 「古文書の基礎を学ぼう」	中央図書館 会議室
9月20日(土)	博物館子ども教室「アンギン織を体験してみよう」	森の図書館 視聴覚室
9月28日(日)	市史講座「古文書講座」(第2回) 『酒造樽書上帳』解説	中央図書館 会議室
10月 4日(土)	企画展「流山の地名を歩く」	～12/ 7(日)
10月 8日(水)	加村台遺跡K地点 確認調査	～11/14(火)
10月10日(金)	鱈ヶ崎塚の越遺跡第3地点 確認・本調査	～12/ 4(木)
10月12日(日)	市史講座「古文書講座」(第3回) 『酒造樽書上帳』解説	中央図書館 会議室
10月12日(日)	「知の講座」(第2回) マンモス・ハンターを追って	生涯学習センター
10月12日(日)	市指定無形民俗文化財 保存事業補助金交付	大しめ縄行事保存事業 (流山六丁目 赤城神社)
10月19日(日)	博物館子ども教室「万華鏡を作ってみよう」	中央図書館 会議室
10月26日(日)	市史講座「古文書講座」(第4回) 『酒造樽数書上帳』解説	中央図書館 会議室
10月29日(水)・ 10月30日(木), 11月 5日(水)・ 11月 6日(木)	市指定有形文化財実測調査	赤城神社 本殿 図面作成・写真撮影
11月 2日(日)	企画展「流山の地名を歩く」展示解説会	博物館 第2展示室 他
11月 3日(月・祝)	(株)グリーンダイナミクス主催・ 第10回 一茶双樹まつり	協力事業 (流山市歴史文化研究会後援)
11月 9日(日)	博物館蔵出し講座(第2回) 「打ち菓子を作る技」	中央図書館 会議室
11月12日(木)	大人の講座「アンギン織を体験しよう」(第1回)	中央図書館 会議室

11月16日(日)	博物館子ども教室「勾玉をつくってみよう」	中央図書館 会議室
11月18日(火)	平成26年度 第2回 流山市文化財審議会	中央図書館 会議室
11月19日(木)	大人の講座「アンギン織を体験しよう」(第2回)	中央図書館 会議室
11月20日(木)	職場体験・東深井中学校 2年生・2人	
11月20日(木)・ 21日(金)	職場体験・西初石中学校 2年生・3人	
11月21日(金)	講師派遣(流山市障害者福祉会 視聴 障害部会講座「流山市郷土史講座」)	東深井福祉会館 1F 身体障害者センター
11月23日(日)	企画展「流山の地名を歩く」講演会 「日本の地名-〈過去への道標〉としての歴史的地名の 現状」	中央図書館 会議室
11月26日(水)	第1回流山市史編さん審議会開催	中央図書館 会議室
11月26日(木)	大人の講座「アンギン織を体験しよう」(第3回)	中央図書館 会議室
11月27日(木)	流山史跡探訪友の会 現場見学会	講師派遣(鱸ヶ崎塚の越遺跡 現場見学会)
12月 4日(木)	鱸ヶ崎塚の越遺跡第4地点 確認・本調査	～ 3/24(火)
12月 6日(土)	博物館子ども教室「木の実工作」	中央図書館 会議室
12月16日(火)	巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」	～ 2/15(日)
12月23日(火・祝)	巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」 展示解説会	博物館 第2展示室
1月 7日(水)	市指定有形文化財実地調査	赤城神社 本殿
1月11日(日)	市指定無形民俗文化財 保存事業補助金交付	ゲンガラ餅行事保存事業 (三輪野山 三輪茂侶神社)
1月16日(金)	東深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(かわってきた人々の暮らし)
1月16日(金)	国登録有形文化財 説明サイン設置	・笹屋土蔵 ・清水屋本店店舗兼主屋
1月17日(土)	巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」 講演会「川蒸気通運丸物語」	生涯学習センター 多目的ホール
1月17日(土)	博物館子ども教室「正月遊びを体験(たこ作り教室・ 親子たこあげ大会・お正月遊びコーナー)」	下花輪福祉会館及び広場 主催：流山市青少年育成協議会
1月20日(火)	市指定無形民俗文化財 保存事業補助金交付	鱸ヶ崎おびしゃ行事保存事業 (鱸ヶ崎 雷神社)

1月20日(火)	西深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔の暮らし)
1月27日(火)	向小金小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(かわってきた人々の暮らし)
1月28日(水)	江戸川台小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(「むかしの暮らし・道具」教室)
1月31日(土)	第2回流山市史編さん審議会開催	中央図書館 会議室
2月5日(木)	長崎小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔の暮らし)
2月11日(水・祝)	巡回企画展「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山」 展示解説会	博物館 第2展示室
2月20日(金)	平成26年度 第3回 流山市文化財審議会	中央図書館 会議室
2月21日(土)	博物館子ども教室「ひな人形をつくってみよう」	一茶双樹記念館
2月24日(火)	市指定無形民俗文化財 保存事業補助金交付	流山の祭囃子 用具修理事業 (流山 赤城保存会)
3月4日(火)	小谷貝塚I地点 確認調査	～ 3/10(月)
3月12日(木)	大人の講座「勾玉づくり」	中央図書館 会議室
3月14日(土)	博物館子ども教室「ミニチュアはにわをつくってみよう」	中央図書館 会議室
3月16日(月)	文化財説明看板設置	～ 3/31(火) 市指定有形文化財 呉服ましや土蔵
3月29日(日)	博物館蔵出し講座(第3回) 「近世文書に見る庶民の暮らし」	中央図書館 会議室
通年	古文書の解読	恩田家文書 350点
	資料の収集保管(資料の受贈 12件・41点、図書購入16冊、受領図書360点)	
	資料の館外貸出し 8件・60点、資料の閲覧・撮影・転載許可 24件・185点	
	埋蔵文化財保護事業 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導等 1,266件	

## 1 2 関連施設の利用状況

### ■一茶双樹記念館利用状況

流山市流山 6 丁目 670-1 04-7150-5750

	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4 月	719	27	27	0	0	499	1,272	121	1,393
5 月	690	47	15	0	0	384	1,136	50	1,186
6 月	430	23	165	0	0	486	1,104	115	1,219
7 月	307	0	16	0	0	214	537	12	549
8 月	775	0	38	0	0	188	1,001	42	1,043
9 月	1,282	33	40	0	0	453	1,808	81	1,889
10 月	965	180	20	0	0	492	1,657	46	1,703
11 月	785	64	57	0	0	1,099	2,005	232	2,237
12 月	248	0	5	0	0	140	393	81	474
1 月	768	4	8	0	0	221	1,001	21	1,022
2 月	574	102	18	0	0	495	1,189	31	1,220
3 月	714	74	19	0	0	527	1,334	60	1,394
合計	8,257	554	428	0	0	5,198	14,437	892	15,329

### ■杜のアトリエ黎明利用状況

流山市流山 6 丁目 562-2 04-7150-3536

	展示	講座	創作	その他	利用件数	利用日数	観覧者数	利用者数	入館者数
	件	件	件	件	件	日	人	人	人
4 月	4	2	1		7	26	1,144	30	1,174
5 月	7	2			9	27	1,656	106	1,762
6 月	3	1	1		5	25	625	64	689
7 月	1	2	1		4	27	462	7	469
8 月	5				5	27	542	35	577
9 月	4	3			7	25	1,173	52	1,225
10 月	5	4	1	1	11	27	1,135	112	1,247
11 月	6	5		1	12	26	1,274	86	1,360
12 月	1	3		2	6	24	531	37	568
1 月	3				3	25	924	45	969
2 月	4	2	2	1	9	24	1,724	105	1,829
3 月	3	3			6	26	759	25	784
合計	46	27	6	5	84	309	11,949	704	12,653

■ 指定管理者による関連施設自主事業一覧  
 (一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明)

(株)グリーンダイナミクス

事業名	開催回数	事業内容	参加者数	効果	施設名
大人のための水彩画教室	12回(12日) 4/2, 16・9/3, 17・10/1, 15・11/5, 19・2/1, 15・ 3/4, 18	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実戦的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	168人	恒例の講座として定着し、修生生のネットワークも生まれ、内容の濃い講座として評価されている。	杜のアトリエ黎明・ 双樹亭
新選組と流山展	1回(8日) 4/5~4/13	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍やグッズ等を販売した。	575人	新選組関連の書籍等も紹介され、流山の歴史・文化に関心を高めるよい機会となった。	杜のアトリエ黎明
卯月の茶会	1回(1日) 4/6	一茶双樹記念館の日本庭園の風情を味わいながら、流山市茶道親和会主催による本格的な茶席をお楽しみいただいた。	140人	恒例の大茶会として、毎月の呈茶参加者等を中心に、本格的な茶席は初めての方も積極的に参加を呼びかけ、茶道文化の広がり貢献した。	一茶庵・ 双樹亭
椅子に座って行う太極拳教室	2回(2日) 4/10, 24	一茶双樹記念館の癒しの空間を生かし、呉式太極拳師範・吉本真知子氏の指導による椅子に座って行う「太極拳」教室を開催した。	17人	双樹亭の座敷で椅子に腰かけて行う、ゆっくりとした動きの運動で、講師を中心に参加者同士の交流も進んだ。	双樹亭
絵手紙講座	10回(10日) 4/12・5/10・6/14・7/12・ 9/13・10/11・11/8・ 12/13・2/14・3/14	日本絵手紙協会公認講師の青木喜久子さんを講師に、「絵手紙講座」を実施した。	110人	ベテラン講師の指導が好評で、和気あいあいとした雰囲気の中で活発に講座が進んだ。	杜のアトリエ黎明
呈茶	12回(12日) 4/13・5/11・6/8・7/13・ 8/10・9/14・10/12・ 11/16・12/14・1/25・ 2/8・3/8	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	354人	一茶双樹記念館の環境を生かし、広く一般の方々に茶道に親しむ機会を提供した。	一茶庵
日本サクラ草展示会	1回(3日) 4/18~4/20	流山サクラ草会の協力により、江戸時代後期より伝わる伝統園芸植物サクラ草の展示会を開催し、来館者に可憐な花を觀賞いただいた。	136人	流山サクラ草会の協力により、展示のほか苗の販売も行い、サクラ草の育て方講座も開催し、来館者には大変好評であった。	一茶双樹記念館庭園・ 双樹亭
大人のための水彩画教室作品展	2回(12日) 4/22~4/27・ 11/24~11/30	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了し、受講生の自主的な活動協力を得て、作品展を開催した。	475人	連続講座の作品展としてすっきり定着し、講座の評価も高まった。	杜のアトリエ黎明
邦楽コンサート	3回(3日) 4/26・7/5・10/18	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した。	142人	季節に合わせて、親しみある楽曲も含め、質の高い邦楽演奏をお楽しみいただいた。	双樹亭
プリザーブドフラワー&ファインアートフォトグラフィー展	1回(6日) 5/20~5/25	シーズンを迎えるバラをテーマに、写真家・小笠原隆生さんと、市内在住のフラワーコーディネーター・三上久美子さんによる、バラの写真とプリザーブドフラワーの展示会を開催した。	279人	「ガーデンフェスティバル」開催中の杜のアトリエ黎明のお庭を眺め、テラスでお茶を味わいながら、美しいバラの世界をお楽しみいただいた。	杜のアトリエ黎明
プリザーブドフラワー教室	1回(1日) 5/21	フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、彩り豊かな花を使いブーケを作る初心者向けの講座を実施した。	19人	開催中の「プリザーブドフラワー&ファインアートフォトグラフィー展」の作品に囲まれながら、三上さんの丁寧な指導で作品づくりを行い、完成した作品は受講生各自お持ち帰りいただいた。	杜のアトリエ黎明

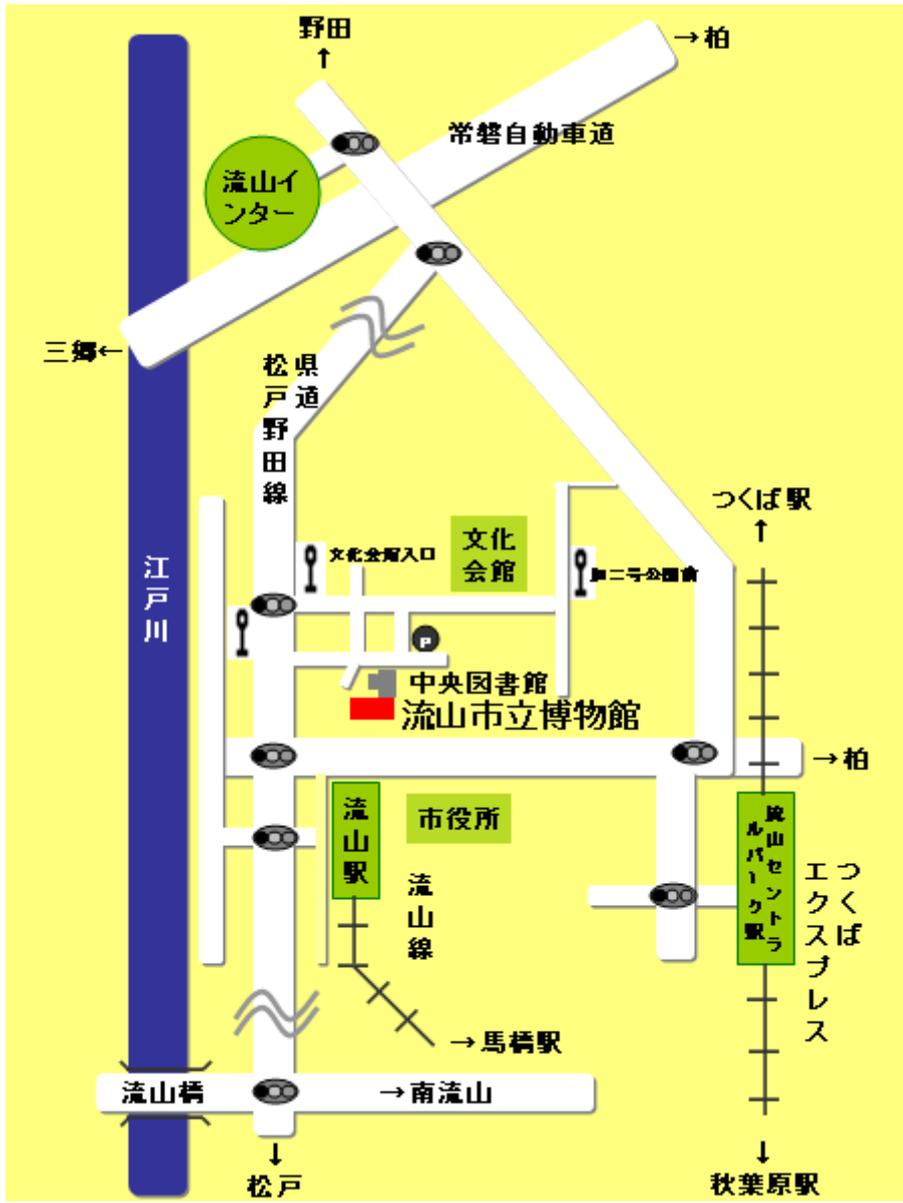
寄せ植え講座	1回(1日) 5/22	お洒落なコンテナを使い、グリーンアドバイザーの税所邦子さんの指導による寄せ植え作り講座を実施した。	14人	「ガーデンフェスティバル」開催中の庭園内で展開し、センスよく完成した作品は受講生各自でお持ち帰りいただいた。	社のアトリエ黎明
切り絵教室	4回(4日) 5/30・ 6/13, 27・ 7/11	流山市の観光カレンダー、本町の行灯などで知られる切り絵作家・飯田信義さんを講師に、切り絵教室を開催した。	53人	受講生が描く一茶双樹記念館のスケッチを切り絵の原画とする全4回の講座を実施、飯田さんの丁寧な指導のもと、オリジナル切り絵作品が完成した。	双樹亭
絵手紙講座受講生作品展	2回(12日) 6/17~6/22・ 1/20~1/25	社のアトリエ黎明で毎月1回実施している人気の「絵手紙講座」受講生の作品展を開催した。	245人	楽しみながら、読む人に気持ちを伝える絵手紙づくりに取り組む受講生の、のびのびとした個性あふれる作品を多数展示し、好評であった。	社のアトリエ黎明
一茶双樹記念館の七夕まつり	1回(12日) 6/24~7/6	記念館の枯山水庭園に用意した竹笹を飾り、来館者に願い事を書いた短冊を飾っていただき、双樹亭の「遊びコーナー」で、折り紙・塗り絵など、のびのびとお楽しみいただいた。	316人	江戸風鈴の涼しげな音色を聴きながら、一茶双樹記念館の夏の風情をお楽しみいただいた。期間中の7/5夜には、七夕コンサートとして邦楽演奏会を開催し多数の参加者にお楽しみいただいた。	双樹亭
子どものための絵画教室	1回(3日) 7/23~7/25	毎年人気の講座であり、風景・静物・人物の各テーマで、基礎となる重要なデッサンや彩色の技法もしっかりと身につけながら、子どもたちの自由な創作が展開した。	23人	3日間、楽しく学び、作品を夏休みの宿題用に子どもも多く見られた。8月下旬には、社のアトリエ黎明で、今回の作品展を開催した。	社のアトリエ黎明
小江戸風物詩	1回(2日) 8/9~8/10	昔懐かしい日本の夏の風物詩、手づくり遊びや体験工作、縁日などを、双樹亭・庭園及び駐車場スペースも活用して展開した。	573人	「赤城保存会」によるお囃子体験も交え、昔懐かしいラムネなどのドリンクも用意し、大人から子どもまで、記念館の風情あるゆったりした空間でお楽しみいただいた。	双樹亭
赤城保存会 伝統芸能公演	1回(1日) 8/9	平成25年9月、流山市指定無形文化財第1号保持団体に認定された「赤城保存会」によるお囃子・獅子舞・神楽の公演を開催した。	61人	双樹亭を舞台に、流山に伝わるすばらしい伝統芸能をたっぷりと演じていただき、大勢の参加者は大変満足された。	一茶庵・ 双樹亭
和洋陶器 掘り出し物市	1回(6日) 8/12~8/17	センスを生かしたエコな暮らしの提案として、リユースの和洋陶器をディスプレイ展示し、販売も行った。	101人	リユース品の価値を知っていただくような展示を行い、販売も伸び、物を大切に利用する気持ちの啓発につながった。	社のアトリエ黎明
子どものための絵画教室作品展	1回(6日) 8/19~8/24	7月23日~25日に実施した「子どものための絵画教室」に参加の20名を超える生徒たちの作品を展示した。	121人	子どもたちによる、創造性豊かでのびやかな力作は見ごたえがあり、来館者は熱心に作品を観賞していた。	社のアトリエ黎明
歴史と文化のトーク&トーク	1回(1日) 9/13	見世蔵事業とのタイアップにより、「流山みりん200年の歴史を探る」と題して、元流山市立博物館館長・川根正教さんにお話しいただいた。	36人	ゆかりの地で、流山におけるみりん醸造200年の歴史に関するお話を伺った。参加者の一人、秋元本家・秋元智城氏より、天晴みりんブランド復刻の報告もなされ、「流山白味噌200周年」記念の年にふさわしい講演会となった。	双樹亭

観月の会	1回(1日) 9/13	中秋の名月に合わせ、一茶双樹記念館の庭園を背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子さんをお迎えし、名月にちなむ曲目の演奏を実施した。	75人	あいにく月を眺めることはできなかったが、参加者は美しい琴の調べを堪能し、うさぎのお菓子とお茶のサービスも好評であった。	双樹亭
誰でもできる「健康づくり太極拳教室」	5回(5日) 9/18・10/2,16・11/6,20	一茶双樹記念館の癒しの空間を生かし、呉式太極拳師範・吉本真知子氏の指導による誰でもできる「健康づくり太極拳教室」を開催した。	45人	双樹亭の座敷で庭園を眺めながら、ゆっくりとした動きの運動で、身体に障害のある方でも無理なくできる内容であった。	双樹亭
聞 香	1回(1日) 9/20	香木の香りを深く味わって香りを当てるといった、500年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の指導で開催した。	30人	一茶双樹記念館の環境を生かし恒例となった事業で、昨年に引き続き話も披露され、参加者には大変好評であった。	双樹亭
俳句教室	6回(6日) 9/28・10/26・11/16・1/18・2/15・3/15	流山俳句協会会長・北川昭久さんを講師に、1年間・10回の予定で、句会形式の俳句教室を開講した。	117人	流山俳句協会の全面協力を得てスタートした教室であり、多くの参加者を得て、楽しみながら俳句を体験いただいた。	一茶庵
第10回一茶双樹まつり 第5回 一茶双樹俳句 交流大会	1回(13日) 10/21~11/3	事前募集した俳句作品3119句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た584句を展示し人気投票を展開するとともに、双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介するパネル、ウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った。	811人	5回目となった俳句募集には今回も多数の作品が集まり、流山俳句協会の全面協力のもと、内容も充実し、投票にも多くの参加があり、関心の高まりが見られた。	双樹亭
第10回一茶双樹まつり 一茶句碑めぐりウォー キング	1回(1日) 10/26	「第10回小林一茶まつり」の企画として、流山市内の5箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントを、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	11人	南柏の香取神社からスタートし、流鉄での移動も含む変化のあるコースで、流山史跡ガイドの会の解説も充実し、健康づくりと流山の歴史文化の知識の両面で有意義なイベントとなった。	—
第10回一茶双樹まつり 講演会	1回(1日) 11/3	東洋大学名誉教授の坂本官尾さんをお迎えし、「俳句と風土～信濃の一茶と筑紫の久女」のテーマで、信濃の一茶と筑紫の久女を取り上げ、それぞれの俳句作品を生んだ風土についてお話しいただいた。	31人	日本人に最も親しまれている信濃生まれの小林一茶の生涯と、大正から昭和期に女性俳句の先駆者として筑紫で活動した杉田久女の生涯をたどる興味深いお話で、参加者は熱心に聞き入った。	双樹亭
小菊盆栽展	1回(12日) 11/18~11/30	地元流山の梅澤崇司さん、松戸の要藤昌紀さんのお二人の愛好家の協力を得て「小菊盆栽展」を開催した。	979人	来館者には、秋の記念館の庭園を飾る可憐な小菊をご鑑賞いただき、小菊盆栽についてのパンフレットも配布した。	一茶双樹記念館庭園
第5回一茶双樹俳句 交流大会表彰式	1回(1日) 11/23	第10回一茶双樹まつり期間中の来館者の人気投票で選ばれた入賞作品を発表し、賞状と副賞商品を贈呈した。	144人	入賞者は家族での来館も多く、秋晴れのもと、多数の参加者が入賞者を祝った。来賓として、流山市立博物館長にご挨拶いただき、また今回、予備選考にご協力いただいた流山市俳句協会会長より講評もいただき、有意義な催しとなった。	双樹亭

消しゴムを使って干支のハンコ作り	1回(1日) 12/6	毎年好評の、流山在住のデザイナー・三條栄子さんによる、干支のはんこ作り講座を開催した。	19人	オリジナル年賀状作りをめざして、参加者それぞれ、来年の干支・未をデザインした個性溢れるはんこ作りに挑戦した。	杜のアトリエ黎明
杜のアトリエ黎明のクリスマス～フォトとプリザーブドフラワー展示	1回(15日) 12/9～12/25	クリスマスにちなみ、フラワーコーディネーター・三上久美子さんのプリザーブドフラワー作品と、市内在住の写真家によるクリスマスフォトのコラボ展示を展開した。	337人	見応えのある展示作品は評価が高く、来館者は、お茶を飲みながら、豊かでほっとするひとときを過ごされていた。	杜のアトリエ黎明
つるし雛作り講座	3回(3日) 12/10・1/21・2/10	市内在住の伊藤繁子さんを講師に、端切れなどのリサイクル材料を活用した本格的なつるし雛作り講座全3回を開催した。	50人	丸3日かけた講座であったが、受講生は皆大変熱心に作品作りに取り組んだ。作品は、「一茶双樹記念館のひなまつり」にて展示した。	一茶庵
プリザーブドフラワーリース作り講習会	3回(3日) 12/11, 12, 17	フラワーコーディネーター・三上久美子さんを講師に、お洒落なタッセル付きで、一年中飾って楽しめるクリスマスリース作り講座を開催した。	23人	初心者向けのやさしく丁寧な講習で、受講生は皆、センス良いリースを完成させ、満足されていた。	杜のアトリエ黎明
ギターコンサート	1回(1日) 12/23	フォトとプリザーブドフラワー展示期間に、ギター演奏によるクリスマスコンサートを開催した。	19人	展示作品に囲まれて、讃美歌等の美しいクリスマス曲が演奏され、参加者は大変豊かなひとときを過ごしていた。	杜のアトリエ黎明
飯田信義さんの切り絵展～四季彩々～	1回(14日) 1/1～1/18	流山在住の切り絵作家、飯田信義さんによる切り絵展・四季彩々を開催、昨年当施設で開催した「切り絵教室」の受講生の作品も合わせて展示した。	800人	「2015流山探訪カレンダー～四季彩々～」の原画となっている飯田さんの素晴らしい切り絵をゆったりと観賞いただき、新春にふさわしい企画展となった。	双樹亭
秋元松子展～和歌と絵画と～	1回(14日) 1/1～1/18	画家であると同時に優れた歌人であった、杜のアトリエ黎明ゆかりの秋元松子の作品を展示したほか、竹久夢二、菱田春草らとの華やかな交遊についても紹介した。	697人	ゆかりの地で、秋元松子を通じ、流山に華開いたすぐれた芸術文化を広く紹介することができた。	杜のアトリエ黎明
第5回流鉄展	1回(9日) 2/6～2/15	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、流鉄所有のヘッドマークや記念切符等の貴重な品々、鉄道車両模型運転などの展示を通して紹介した。	1282人	5回目となる恒例のイベントで、ペーパークラフトやカレンダーのプレゼントといった特典を工夫し、オリジナル流鉄グッズ販売も強化し、鉄道ファンはもとより、幅広い来場者に好評を得た。	杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念館のひなまつり	1回(14日) 2/21～3/8	一茶双樹記念館の和の空間を生かし、段飾りの雛人形をはじめ、つるし雛、創作雛などを展示した。昨年、千葉県伝統的工芸品に指定された市内の山田人形店の雛人形の展示も華を添えた。	1255人	山田人形店の芸術性高い作品とともに、記念館つるし雛作り講座受講生の作品群が高い評価を得ている。子ども連れの来館者も多く、家庭ではなかなか体験しにくくなった日本の伝統文化に触れたいと絶好の機会を提供した。	杜のアトリエ黎明

大正琴のしらべ	1回(1日) 2/28	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、地元で活躍中のグループ「大正琴ららら」の皆さんの演奏会を開催した。	37人	天候にも恵まれ、大勢のお客様が参加された。懐かしいメロディーが演奏され、参加者も一緒に口ずさみ、お楽しみいただいた。	双樹亭
琴のしらべ	1回(1日) 3/1	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、「大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲」と題し、流山市文化協会邦楽三曲会会員・南海佳子さんによる琴の演奏会を開催した。	44人	老若男女、多数の参加者で盛況であった。子どもたちも知っている曲を織り込んだプログラムが好評であった。	双樹亭
茶道体験	1回(1日) 3/8	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、流山市茶道親和会の指導による「茶道体験教室」を開催した。	11人	茶道初体験の方や子どもたちの参加があり、記念館の施設を生かして日本の伝統文化を体験する催しとして好評であった。	双樹亭
参加者数合計			10,775人		

# 交通のご案内



- 交通：〔電車〕 JR 馬橋駅又は新松戸駅より流鉄流山線に乗換  
流山駅下車 徒歩約 7 分  
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約 22 分
  - 〔バス〕 京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
  - 〔自動車〕 常磐自動車道流山インターより約 7 分  
県道松戸野田線流山中央交番前
  - 開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時
  - 休館日：毎週月曜日（国民の祝日が月曜日の場合はその翌日）  
毎月月末の日（但し、月末の日が土・日曜日の場合は除く）  
年末年始、その他臨時開館・休館があります。
  - 入館料：特別展を除き入館料は無料です。  
特別展（大人 210 円、小人 100 円）
- 但し、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください。



流山市立博物館

年 報 NO. 37 平成26年度

平成27年9月10日 発 行

編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目1225番地の6

TEL : 04-7159-3434

FAX : 04-7159-9998

<http://www.city.nagareyama.chiba.jp/section/hakubutsukan/>

メール [hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp](mailto:hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp)